

■所属名 / 獣医学研究部門 基礎獣医学分野
機能学系

■研究者名 / 室井 喜景

■職位 / 准教授

■専門分野 / 行動神経科学、薬理学

キーワード：子育て・育児放棄

TEL : 0155-49-5365 FAX : 0155-49-5365

Email : muroi@obihiro.ac.jp

研究室HP (URL) : <http://tech.obihiro.ac.jp/~bchikumuroi/bchikumuroi.html>

研究内容の特徴

動物の行動の制御機構を分子・細胞・個体レベルで総合的に理解し、神経科学の視点から獣医師として社会に貢献することを目指しています。

技術アピール・マッチングニーズ

1. 「育児放棄を予防するための技術開発」 ペットや動物園の飼育動物にみられる育児放棄を未然に防ぐための技術開発を目指しています。また神経科学の視点から、人のネグレクト、虐待への対策を構築することを目指しています。
2. 「自分の限界を超えて泌乳する乳牛を倒れる前に見つけ出す技術開発」 先人の努力により乳牛の泌乳量は飛躍的に伸びました。一方で過剰な泌乳が原因と考えられる周産期疾患も増えてきました。自分が病気になるまで泌乳する乳牛の性質に着目し、病気になる前にそのような個体を見つけ出す技術を神経科学の視点から開発していきます。

<研究内容>

子育て行動の制御メカニズムを
明らかにする



<目標>

1. ネグレクト・虐待を防ぐ
技術開発
(動物やヒトへの応用)



2. 病気になるまで泌乳する
乳牛を見つけ出す技術開発
(畜産業への貢献)

